

4 | 地球温暖化対策に積極的に取り組み、大切な地球を未来の子どもたちへ引き継ぎます

SDGsエシカルチャレンジ 組合員との取り組み

組合員と一緒に取り組むエシカルチャレンジ活動は、2021年に始まり4年目になりました。2024年度も6月は用紙配布、10月はWeb企画に取り組み、延べ6,588人の参加がありました。Web企画は内容を変えながら4週間取り組み、昨年の1.5倍の参加がありました。1カ月間通して環境について組合員と一緒に考える機会となりました。

参加人数 **6588人** 2024年度



循環型社会の実現をめざして お店の取り組み

農林水産省の食品ロス削減事業に参加し、売り場で「てまえどり」などを呼び掛け、食品廃棄物の削減とリサイクルの推進に取り組んでいます。やむを得ず発生した期限切れ商品や食品残さは回収し、堆肥化・バイオガス化(発電に使用)などで活用することにより、食品廃棄物の総量を削減しています。2030年までに、2020年比50%削減をめざします。

食品ロスと食品残さ

食品ロスとは、売れ残りや期限切れなどの理由で本来食べられるのに捨てられてしまう食品を指します。一方で食品残さとは、生産・収穫・輸送・製造・加工・包装の過程で出る食品廃棄物のことです。



「てまえどり」のお願い

●リーチンケース導入で省エネの推進



リーチンケース（開閉扉のある冷蔵・冷凍用のフロア型ショーケース）は、冷気が扉で遮断されるため、少ない消費電力で庫内温度を一定に保つことができます。各店で順次導入しています。

●お店のリサイクル回収



牛乳パック、たまごパック、発泡トレイ、アルミ缶、PETボトルを回収しています。組合員の協力により、異物混入の少ないリサイクル資源の回収がすすんでいます。

●宅配および店頭回収品

回収品目	商品案内	牛乳パック	シッパ内袋 商品案内外装	たまごパック	発泡トレイ	飲料缶	PETボトル
2024年回収量(t)	4077.9	108.1	75.1	52.1	6.9	11	42
前年比	96.0%	96.2%	98.2%	101.2%	86.3%	100.0%	107.7%
再利用用途	再生紙・商品案内など	トイレトーパー	ハンガー・クリアファイル・建築資材など	自動車の内装部品など	建築資材など	鉄・アルミ製品	容器・繊維製品など